CO·OP
三重の生協の
今を伝える
みえの虹
No.117
2018年3月
三重県生活協同組合連合会
〒514-0009　三重県津市羽所町379
TEL.059-228-9913　FAX.059-228-9915

2017年を振り返るとともに、2018年はさらに

「私たちが安心して、地域の中でくらしていけるように」取り組みます。 <その2>

わたしたちのくらしをめぐる国内外の情勢は変化を続け、国外では北朝鮮の核兵器開発に端を発する平和を脅かす懸念、国内では景気拡大局面といわれながら、消費者の実感は乏しく、社会保障制度や税制の見直しなど、くらしの不安や厳しさは増していくことが予想されます。

少子高齢化・人口減少がすすみ、単身世帯の増加や格差がひろがっている中、三重県においても一人ひとりが安心して住み続けられるには、市民や地域の諸団体が主体的につながりあっていくことが求められ、生協連はそのつながりづくりや協働における役割を発揮していくことをめざします。

また、私たちの社会を将来に引き継いでいくために、国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた17の「持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）」が2016年1月に発効しています。

すべての人に適用される、これらの目標に基づいて、人々はその力を結集し、あらゆる貧困に終止符をうち、不平等を克服し、気候変動に対処しながら誰も置き去りにしない、この取り組みが各地ですすめられてきています。

生協・協同組合においても、さまざまな事業や活動において、ＳＤＧｓの実現をめざす取り組みとして位置付けた展開を模索していきます。

※ＳＤＧｓとは…国連が定めた「世界中のすべての人々が幸せにくらすことができる社会をつくるための2015年～2030年までの15年間の目標」です。ＳＤＧｓの諸目標は、人間・豊かさ・地球・平和・パートナーシップという重要な分野で取り組まれます。

一人は万人のために　万人は一人のために

生活協同組合コープみえ
みえ医療福祉生活協同組合
三重県学校生活協同組合
三重大学生活協同組合
三重短期大学生活協同組合
三重県立看護大学生活協同組合
三重県労働者共済生活協同組合

地域のみなさんとともに学び、これからを考え合う取り組み

1）生協大会

年に一度、テーマを設定し、生協とみなさんご一緒に集う場づくりをすすめています。

2017年は…

「テクノロジーと私たちの暮らし」と題して石黒 浩教授（大阪大学基礎工学研究科）に先端技術（ロボット／アンドロイド）と人間の関係をはじめとする近未来の講演をしていただき、190名が参加されました。参加者からは「テクノロジーの大きな成長期を迎えている今、ＡＩやロボットなどの技術への関わり方、方向性がとても参考になりました」等の声が寄せられました。

▲石黒　浩教授の特別講演

2018年は…

三重県の生協は、地域生協（消費生協）・医療福祉生協・学校生協・大学生協・共済生協などがあり、くらしのそれぞれのライフステージで地域のみなさんがご参加・利用をしていただけます。2018年は、もっと知り合い、協力しあい、くらしを豊かにしていくために、生協間同士や生協と地域のみなさんが交流できる場（仮称／生協まつり）を開催する予定です。

2）くらしの情勢にあわせた取り組み

三重県の生協と生協連では委員会やプロジェクトチームを立ち上げて、くらしや地域の諸課題に取り組んでいます。

2017年は…

- 平和活動委員会で、平和を願う地域の取り組みをすすめてきました。例年6月に三重県内の平和行進を地域の人々とともにおこなっています。
- 食と健康の委員会で、三重県「食品監視指導計画」へのパブリックコメントや、食の安全と食生活・健康づくりをテーマにした学習活動をおこなっています。2017年は長村洋一教授（鈴鹿医療科学大学）をお招きし、「食のリスクと食生活～大事にしよう食のトータルバランス」学習交流会を開催しました。

▲食のリスクをデータをもとに学びました。

2018年は…

- 平和活動委員会では、引き続き、平和を願う取り組みをすすめます。
  1）学習交流会を開催します。

  テーマ（仮題）／平和と憲法
  日時・会場　／2018年6月2日（土）10:30～12:30　予定
  アスト津　研修室Ａ
  講師：馬場啓丞　弁護士
  参加：70名程度

  2）平和行進を継続します。
  津市内（お城西公園～三重県勤労者福祉会館）は6月14日（木）午後

- そのほか、わたしたちのくらしを取り巻く諸問題（食と健康づくり、防災・減災の取り組み、ＴＰＰなどの経済連携協定等）について、知り、考え合い、行動に結びついていく機会づくりをすすめていきます。

支援活動

3.11を忘れない　みやぎ生協から被災地・宮城のいまをお伝えします。

2018年1月現在版

仮設住宅で転居を待つ日々

2018年3月で震災発生から7年が経ちます。2年で供与が終わるはずの仮設住宅も、復興公営住宅などの建設工事の遅れから、7年、8年と入居期間が延びました。

長い避難生活は自ら望んだものではありません。名取市箱塚屋敷団地仮設住宅（以下、箱塚屋敷団地）の渡辺喜美子さんは、初対面の相手から「家賃が無料だからまだ仮設住宅にいるんだろう」と言われ、体調を壊すほどのショックを受けました。復興公営住宅の抽選に当たったのは最近です。早く引越ししたくても、建物が完成するまでは仮設住宅に住み続けざるを得ません。事情を知らない人からの心無い言葉もありましたが、「いまは7年間の荷物を整理しながら楽しく過ごしています」と笑顔を見せます。

同じ団地に住む渡部あき子さんも、復興公営住宅への入居を申し込みました。海の近くを嫌がる家族の心情を汲みつつも、「そこに行くしかない」と決断した胸中を明かします。津波で自宅を失った悔しさ、思い出のつまった家を愛おしむ気持ちが消えることはありませんが、まずは家族の将来を考えなければなりません。「家を建てるのはもう無理だと思って復興公営住宅に入ることを決めました」と淡々とした口調で話します。

箱塚屋敷団地は今年の春に閉鎖される予定です。入居者は市内2カ所に集約される仮設住宅に再び転居して、復興公営住宅などの完成を待ちます。

箱塚屋敷団地自治会長の阿部ひでさんは、「かつては180世帯が暮らしていましたが、いま居るのは27世帯。自治会長として最後まで残って、ここの閉鎖を見届けるつもりです」と言います。次の転居先もまた仮設住宅ですが、「移ってからゆっくり自宅の建築業者さんを決めようと思っている」と話してくれました。

現在、宮城県内の仮設住宅に住む人は9,750人（※）。ピーク時の11万3千人から大幅に減ったとは言え、大勢の人が仮の住まいで暮らしていることに変わりはありません。特にプレハブ仮設住宅は老朽化が激しく、健康への影響も心配されています。仮設住宅の供与終了まであと2年。それぞれの思いを胸に、恒久住宅への転居を待つ日々が続きます。

※仮設住宅の入居状況（宮城県・2017年10月31日現在）。

▲箱塚屋敷団地仮設住宅。集会所（手前）ではいまもボランティアなどによるイベントが開催されています。

▲みやぎ生協のふれあい喫茶。仮設住宅に住む方々と共立社鶴岡生協の皆さん、みやぎ生協のボランティアが一緒にお昼を食べ、楽しい時間を過ごしました。

協同の取り組み

2017年は…

▲協同組合間で「協同」を学ぶ活動

1）三重県協同組合連絡協議会（ＭＪＣ）で協同の取り組みをすすめました。
ＭＪＣは、三重県漁業協同組合連合会・ＪＡグループ三重・三重県労働者福祉協議会・三重県中小企業団体中央会・三重県生活協同組合連合会が幹事団体となり、三重県における協同組合の連帯推進をはかっています。2017年は以下に取り組みました。

- 2017年7月13日／ワンコインコンサート（三重県文化会館主催）に国際協同組合デー記念として協賛し、三重県総合文化センターに1,443名来場されました。
- 2017年9月、11月／協同組合間で、地域への貢献を学びあうシンポジウムと協同組合について学ぶ学習交流会を開催しました。

2）三重大学人文学部特殊講義「協同組合論」の開講協力をおこないました。
「協同組合論」は、2016年～青木雅生准教授を代表講師として、人文学部２～４年生が協同組合を学ぶ講義として開講されています。生協連は運営協力をさせていただき、各生協・協同組合がゲストスピーカーを務めました。
2017年度講義は91名が受講されました。

2018年は…

1）三重県協同組合連絡協議会（ＭＪＣ）の連帯をさらにすすめます。
ワンコインコンサート（三重県文化会館主催）／国際協同組合デー記念協賛企画は以下の予定です。ぜひ、ご来場ください。

【日時】2018年7月4日（水）11:30～12:30　**【出演】**出田りあ（いでた りあ）マリンバ奏者／ワンコインコンサート
【主催】三重県文化会館主催／協賛　三重県協同組合連絡協議会

※また、2018年４月～あらたな協同組合の連携機構がスタートします。1956年に発足した日本協同組合連絡協議会は、この４月～一般社団法人　日本協同組合連絡機構（ＪＣＡ）に変わります。協同組合間の連携で社会問題の解決をめざします。

2）三重大学人文学部特殊講義「協同組合論」の開講が継続されます。

【対象】人文学部２～４年生、一般聴講10名程度
【講義】2018年後期15講義
【運営】三重県生活協同組合連合会
【協力】三重県協同組合連絡協議会

※一般聴講生の募集期間は、９月初旬になります。

▲代表講師／青木雅生准教授

理事会だより

2017年度第５回　2018年２月５日（月）　15:00～16:30　コープみえ本部３階会議室

協議決定事項

・「会員生協のくらしの諸課題の取り組みに対する県連補助金」／2017年度下期会員生協からの申請について
・2018年度県連会費について

協議事項

・「三重県の消費者ネットワーク」設立および運営支援について
・連帯と三重県生協連のあり方検討／協議経過と検討の方向性について
・三重県生協連／2017年度まとめと2018年度活動方針（案）について
・三重県生協連／機関会議（理事会）資料のタブレット化について

主な報告事項

・2017年度／生協大会開催報告
・2017年度／「3.11さようなら原発三重パレード」内容報告　など